

「第 29 回介護福祉士国家試験(午後)」の問題文および解答例

＜2017 年 1 月 29 日(日) 実施＞

(問題文:2017 年 1 月 30 日掲載)

(解答例:2017 年 2 月 1 日掲載)

区分	問題文 (第 29 回介護福祉士:午後)	やまだ塾の 解答例
<領域: ことと からだの しぐみ> 発達と老 化の理解	<p>問題 69 エリクソン(Erikson, E.)の発達段階説において、青年期の発達課題として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生殖性の獲得 2 信頼感の獲得 3 同一性の獲得 4 自発性の獲得 5 親密性の獲得 	③
	<p>問題 70 年齢規定に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 老人福祉法では、原則として70歳以上の者を施策の対象としている。 2 介護保険法では、50歳から第2号被保険者になる。 3 高齢者の医療の確保に関する法律の後期高齢者医療制度は、60歳以上の者を対象としている。 4 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律では、事業主に、雇用している高年齢者が希望するときは、75歳まで継続雇用することを義務づけている。 5 道路交通法では、運転免許証の更新を受けようとする75歳以上の者に、認知機能検査を義務づけている。 	⑤
	<p>問題 71 高齢者の薬物代謝に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 消化管からの薬剤の吸収力は低下する。 2 肝臓での薬剤の代謝に要する時間が短縮する。 3 腎臓からの薬物排泄量<small>やくぶつはいせつりょう</small>は増加する。 4 脂溶性薬剤の蓄積は起こりにくくなる。 5 複数の薬剤間の相互作用が起こりやすい。 	⑤

	<p>問題 72 老化に伴う知的機能の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目から入る感覚記憶は低下しやすい。 2 からだで覚えた手続き記憶は忘れにくい。 3 昨日の出来事などのエピソード記憶は忘れにくい。 4 計算などの流動性知能は低下しにくい。 5 経験や学習で得られた結晶性知能は低下しやすい。 	②
	<p>問題 73 加齢に伴う身体機能の低下を感じている高齢者の心理に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 身体機能の低下に対する不安や悲しみを、自分が経験しているのではなく、友人のことだと考えることで心理的安定を図ろうとすることを、抑圧という。 2 受け身的で、子どものように振る舞うことで心理的安定を図ろうとすることを、投影という。 3 身体機能の低下の代わりに、認知的な活動での優越感を持つことで心理的安定を図ろうとすることを、補償という。 4 身体機能を使う場面を避けて、ひきこもることで心理的安定を図ろうとすることを、退行という。 5 身体機能の低下に対する不安や悲しみを、無意識的に抑えることで心理的に安定を図ろうとすることを、逃避という。 	③
	<p>問題 74 甲状腺機能低下症(hypothyroidism)の症状として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 浮腫 2 下痢 3 動悸<small>どうき</small> 4 いらいら感 5 手の震え 	①

	<p>問題 75 めまいとその症状に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 メニエール病(Ménière disease)では、立ちくらみが起こる。 2 良性発作性頭位めまい症(benign paroxysmal positional vertigo)では、回転感がある。 3 低血圧によるめまいは、耳鳴りを伴う。 4 不整脈によるめまいは、頭痛を伴う。 5 脳梗塞(cerebral infarction)では、めまいは起こらない。 	②
	<p>問題 76 Aさん(79歳、女性)は、介護老人福祉施設で生活している。糖尿病(diabetes mellitus)でインスリン治療が必要で、1日に一度、昼食後に自己注射をしていて、併せて毎食直前に血糖を下げる薬を内服している。医師からは血糖のコントロール状態は良好であると言われている。ある日、Aさんの医療機関の受診が長びいた。</p> <p>B介護福祉職がAさんに遅めの昼食をとってもらおう準備をしていると、Aさんが「頭がふらふらする」と訴えた。冷や汗もかいているようである。</p> <p>B介護福祉職によるAさんへの対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 昼食をとらずに、すぐにベッドで休んでもらう。 2 昼食前の内服薬をすぐに飲んでもらう。 3 すぐに看護師に血糖を測定してもらう。 4 すぐにインスリン(insulin)を自己注射してもらう。 5 様子を見る。 	③
認知症の理解	<p>問題 77 介護保険法における認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域住民と関わる機会は少ない。 2 家庭的な雰囲気によって、症状の安定が図られる。 3 1ユニットの入所者は10名までである。 4 機能訓練は行わない。 5 施設が決めた一律の日課によって、生活の維持が図られる。 	②

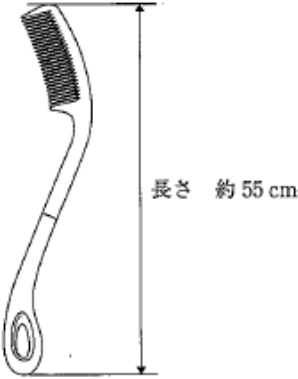
	<p>問題 78 失行に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 四肢が麻痺した状態である。 2 目的に沿った動作ができない状態である。 3 言葉を理解できない状態である。 4 気力や自発性が低下した状態である。 5 目の前のものが何であるかを、認識できない状態である。 	②
	<p>問題 79 うつ病(depression)に伴って認められる仮性認知症(pseudodementia)の特徴として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 朝方に比べて夕方に悪くなることが多い。 2 本人が病識に乏しいことが多い。 3 記憶障害に比べて判断障害を認めることが多い。 4 症状が急速に進行することが多い。 5 食欲は保たれていることが多い。 	④
	<p>問題 80 軽度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)に認められる症状や日常生活上の障害として、最も可能性の高いものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小刻み歩行 2 嚥下障害<small>えんげしやうがい</small> 3 尿失禁 4 炊事の自立困難 5 入浴の自立困難 	④
	<p>問題 81 血管性認知症(vascular dementia)の症状や特徴に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 男性と比較して女性に多く認められる。 2 ゆっくりと少しずつ進行する。 3 人格変化を認めることが多い。 4 初期にめまいを自覚することがある。 5 85歳以上で多く認められる。 	④

	<p>問題 82 若年性認知症(dementia with early onset)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 前期高齢者が発症する認知症(dementia)である。 2 後期高齢者の認知症(dementia)と比べて進行は緩やかである。 3 家族の心理的負担は少ない。 4 若年性認知症(dementia with early onset)に特化した社会的支援が充実している。 5 若年性アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type with early onset)では神経症状を認めることが多い。 	⑤
	<p>問題 83 アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)の薬物療法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 病気の進行を完全に止めることができる。 2 軽度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)に対して有効ではない。 3 行動・心理症状(BPSD)に対して効果が認められていない。 4 病期によって投与量が変わることはない。 5 副作用として、パーキンソン症候群が現れることがある。 	⑤
	<p>問題 84 Cさん(80歳、女性)は、軽度のアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断され、訪問介護(ホームヘルプサービス)を受けて自宅で一人暮らしをしている。几帳面な性格で、大切な物はタンスの中にしまっている。最近物忘れが多くなってきた。</p> <p>ある日、訪問介護員(ホームヘルパー)が訪ねると、Cさんが、「泥棒に通帳を盗まれた」と興奮して訴えてきた。部屋はきれいな状態であった。</p> <p>訪問介護員(ホームヘルパー)のCさんへの対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保管場所を忘れたのだらうと伝える。 2 気分を変えるために話題を変える。 3 一緒に通帳を探すことを提案する。 4 認知症(dementia)が進んできたための症状であることを伝える。 5 通帳の保管場所を忘れないように保管場所に目印をつけてもらう。 	③

	<p>問題 85 認知症(dementia)の人の支援者の役割に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <p>1 民生委員は、担当地域の認知症(dementia)の人に関わる情報を収集して、専門的支援機関につなげる。</p> <p>2 認知症(dementia)の人の主治医を、認知症(dementia)に関わる地域医療体制を構築する上での中核にする。</p> <p>3 認知症看護認定看護師は、認知症(dementia)の種類と病期を特定して、必要な薬剤を処方する。</p> <p>4 認知症サポート医が、認知症サポーター養成講座の講師を務めることとされている。</p> <p>5 介護支援専門員(ケアマネジャー)は、担当する認知症(dementia)の人の要介護認定を行う。</p>	①
	<p>問題 86 認知症(dementia)の妻を介護している夫から、「死別した妻の父親と間違えられてつらい」と相談されたときの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <p>1 妻が間違えないようになることは難しいと説明して、諦めるように伝える。</p> <p>2 間違いを訂正すればするほど、妻の反発や興奮を引き起こすことを説明する。</p> <p>3 認知症(dementia)の人によくみられることで、他の家族も同じ思いであることを伝える。</p> <p>4 間違えられるつらさをよく聴いて、誤認を否定せずに、いつもどおりの態度で接するように勧める。</p> <p>5 夫がうつ状態であることの可能性を説明して、夫自身の精神科の受診を勧める。</p>	④

<p>障害の 理解</p>	<p>問題 87 Dさん(30歳, 女性)は、脳性麻痺(cerebral palsy)で下肢の運動機能障害があり、電動車いすを使用している。Dさんは、自己決定・自己責任による生活をしたいと考えて、一人暮らしを始めた。週に一度ピアカウンセリング(peer counseling)のボランティアをして、友人と一緒に趣味の映画鑑賞に出かけることを楽しみにしている。</p> <p>Dさんに関する次の記述のうち、ICF(International Classification of Functioning, Disability and Health: 国際生活機能分類)の「環境因子」に分類されるものとして、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 下肢の運動機能障害があること 2 電動車いすを使用していること 3 ボランティアをしていること 4 仲の良い友人がいること 5 映画鑑賞が趣味であること 	<p>②</p>
	<p>問題 88 老人性難聴(presbycusis)の特徴として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 伝音性難聴に分類される。 2 高音域から始まる。 3 語音明瞭度は高くなる。 4 ウイルス感染で生じる。 5 症状は急激に進行する。 	<p>②</p>
	<p>問題 89 うつ病(depression)で活動性が低下している利用者への介護福祉職の対応として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 にぎやかな場所に誘う。 2 自殺念慮を打ち明けられても、無関心でいる。 3 訴えに対して、受容的に接する。 4 話が途切れないように、次から次へと話しかける。 5 早く元気になるように、励ます。 	<p>③</p>

	<p>問題 90 広汎性発達障害(pervasive developmental disorder)の特性として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特定のものに対するこだわりが強い。 2. 相手の意図を正確に読み取る。 3. 幻覚や妄想が現れる。 4. 麻痺性構音障害を生じる。 <small>まひせいこうおんしょうがい</small> 5. 協調して作業することが得意である。 	①
	<p>問題 91 筋萎縮性側索硬化症(amyotrophic lateral sclerosis : ALS)にみられる特徴的な障害として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 知的障害 2. 呼吸障害 3. 眼球運動障害 4. 膀胱直腸障害 <small>ぼうこうちくちようしょうがい</small> 5. 感覚障害 	②
	<p>問題 92 障害受容過程の「ショック期」に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現実を実感することが難しい。 2. 抑うつ反応を示す。 3. 自らの努力が必要だと気づく。 4. 他人に感情をぶつける。 5. 障害を受け止めることができる。 	①

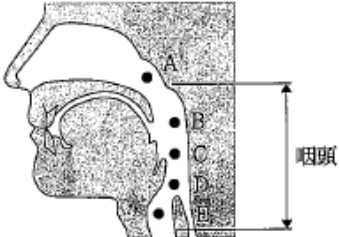
	<p>問題 93 下図の自助具を使用する疾患として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p>  <p>長さ 約 55 cm</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パーキンソン病(Parkinson disease) 2 腰髄損傷(lumbar spinal cord injury) 3 関節リウマチ(rheumatoid arthritis) 4 糖尿病(diabetes mellitus) 5 クローン病(Crohn disease) 	③
	<p>問題 94 ホーエン・ヤール重症度分類でステージ3にあるパーキンソン病(Parkinson disease)の人の日常生活の留意点として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 履物はサンダルを使用する。 2 誤糖<small>こえん</small>に気をつける。 3 安静にして過ごす。 4 薬を飲み忘れた場合は、次に2回分服用する。 5 食物繊維の多い食べ物は避ける。 	②
	<p>問題 95 リハビリテーションに関わる医療職の役割として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 作業療法士は、日常生活動作訓練を行う。 2. 義肢装具士は、立位訓練を行う。 3. 理学療法士は、短下肢装具の製作を行う。 4. 臨床検査技師は、失語症(aphasia)の評価を行う。 5. 言語聴覚士は、心理的な問題について面接を行う。 	①

	<p>問題 96 Eさん(31歳, 女性)は, Fちゃん(5歳)と二人暮らしである。自宅で仕事をしながら, 重症心身障害のあるFちゃんを介護している。Fちゃんの食事は刻み食で, 介助が必要である。昼も夜も2～3時間おきに痰の吸引を行わなければならない。Eさんの平均睡眠時間は4時間である。Eさんは, 「眠れなくて疲れが取れない」と訴えている。</p> <p>Eさんへの介護福祉職の助言として, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 痰の吸引の技術を高めるために講習を受ける。 2 障害基礎年金を申請する。 3 介護に専念するために仕事を辞める。 4 刻み食をやめて流動食にする。 5 レスパイトケア(respite care)を利用する。 	⑤
<p>こころとからだのしくみ</p>	<p>問題 97 脳の中で記憶をつかさどる部位として, 正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 延髄 2 海馬 3 視床 4 松果体 5 小脳 	②
	<p>問題 98 副交感神経の作用として, 正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気道の弛緩 2 血糖値の上昇 3 消化の促進 4 心拍数の増加 5 瞳孔の散大 	③
	<p>問題 99 身体の症状とその原因となる疾患の組合せのうち, 最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 爪の白濁・肥厚 —— 白癬(tinea) 2 皮膚の黄染 —— 腎疾患(renal disease) 3 水晶体の白濁 —— 緑内障(glaucoma) 4 舌苔 —— 脳梗塞(cerebral infarction) 5 鼻出血 —— 糖尿病(diabetes mellitus) 	①

	<p>問題 100 立位姿勢を維持するための筋肉(抗重力筋)として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <p><small>だいたいしとうきん</small></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大脳四頭筋 2 胸鎖乳突筋 3 僧帽筋 4 三角筋 5 大胸筋 	①								
	<p>問題 101 骨の強化に役立つこととして、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日光を避ける。 2 食物繊維を多く摂取する。 3 ビタミンE (vitamin E)を摂取する。 4 適度な運動をする。 5 炭水化物を制限する。 	④								
	<p>問題 102 身長 151 cm, 体重 39 kg, 寝たきりで侵襲がない 70 歳の女性の基礎代謝量が 980 kcal と算出された。1 日の必要エネルギー量は、基礎代謝量に活動係数とストレス係数を掛けることによって算出できる。</p> <table border="1" data-bbox="320 1196 807 1413"> <thead> <tr> <th>活動係数</th> <th>ストレス係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><small>がしやうせいかつ</small> 臥床生活 : 1.2</td> <td>侵襲なし : 1.0</td> </tr> <tr> <td>起床生活 : 1.3</td> <td>小手術 : 1.1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>軽症感染症 : 1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>この女性の 1 日の必要エネルギー量を算出して、最も近い数値を 1 つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 600 kcal 2 900 kcal 3 1,200 kcal 4 1,500 kcal 5 1,800 kcal 	活動係数	ストレス係数	<small>がしやうせいかつ</small> 臥床生活 : 1.2	侵襲なし : 1.0	起床生活 : 1.3	小手術 : 1.1		軽症感染症 : 1.2	③
活動係数	ストレス係数									
<small>がしやうせいかつ</small> 臥床生活 : 1.2	侵襲なし : 1.0									
起床生活 : 1.3	小手術 : 1.1									
	軽症感染症 : 1.2									

	<p>問題 103 摂食・嚥下<small>えんげ</small>のプロセスで、軟口蓋が挙上して鼻腔と咽頭部が閉じ、次に喉頭が挙上して喉頭蓋が閉じ、食塊が食道に運ばれる時期として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 先行期 2 準備期 3 口腔期<small>こうくうき</small> 4 咽頭期 5 食道期 	④
	<p>問題 104 皮膚に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 皮膚の表面は弱アルカリ性に保たれている。 2 皮膚から1日に約500～600 mlの不感蒸泄<small>ふかんじょうせつ</small>がある。 3 汗腺が最も多く分布しているのは額である。 4 体温が低下すると、汗腺が活性化する。 5 高齢期になると、皮脂の分泌が増加する。 	②
	<p>問題 105 感染を起こしていない皮膚の創傷治癒を促す方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 乾燥 2 消毒 3 マッサージ 4 湿潤 5 加圧 	④
	<p>問題 106 Gさん(81歳、女性)は日常生活は自立していて、活発に活動していたが、最近外出することが少なくなった。理由を尋ねると、「くしゃみや咳をしたときに、尿が漏れてしまうことが多くなったから」ということだった。</p> <p>Gさんの失禁の原因として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 神経疾患 2 骨盤底筋群の機能低下 3 水分のとりすぎ 4 膀胱過敏<small>ぼうこうかびん</small> 5 精神的な影響 	②

	<p>問題 107 高齢者の睡眠の特徴として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夜間の睡眠時間が長くなる。 2 眠りが深くなる。 3 早朝覚醒が少なくなる。 4 中途覚醒が多くなる。 5 レム睡眠の時間が増える。 	④
	<p>問題 108 終末期に関する用語の説明として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 尊厳死とは、薬物などを用いて意図的に死期を早めて死に至ることである。 2 積極的安楽死とは、自然な状態で死に至ることである。 3 脳死とは、自発呼吸は保たれているが意識がなく昏睡状態にあることである。 4 グリーフケア(grief care)とは、判断能力が失われたときに本人に代わって決定を行う代理人を指定することである。 5 事前指示書とは、意思疎通が困難になったときのために、希望する医療ケアを記載した書類のことである。 	⑤
<p>＜領域： 医療的ケア＞</p>	<p>問題 109 介護福祉士の業であって、医師の指示の下に行われる喀痰吸引等を規定した法律として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会福祉士及び介護福祉士法 2 社会福祉法 3 介護保険法 4 医師法 5 保健師助産師看護師法 	①
	<p>問題 110 Hさん(90歳、男性)は、介護老人福祉施設に入所中である。呼吸困難はない。ある日、Hさんがベッドに臥床しているときに、痰が口腔内にたまってきたので、介護福祉士は医師の指示どおりに痰の吸引を行うことにした。</p> <p>このときのHさんの姿勢として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 頭部を肺よりも低くした姿勢 2 仰臥位で顎を引いた姿勢 3 腹臥位で頭部を横にした姿勢 4 ベッドに腰かけた姿勢 5 上半身を10～30度挙上した姿勢 	⑤

	<p>問題 111 介護福祉士が鼻腔内の吸引を行うときに、吸引チューブを挿入できる範囲の限度として、正しいものを1つ選びなさい。</p>  <p>1 A 2 B 3 C 4 D 5 E</p>	①
	<p>問題 112 経管栄養に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <p>1 栄養剤の栄養素は、胃から吸収される。 2 栄養剤の注入速度が速いと、下痢を起こすことがある。 3 経管栄養によって、口腔内の細菌は減少する。 4 経管栄養で、誤嚥を起こすことはない。 5 食道への栄養剤の逆流が生じることはない。</p>	②
	<p>問題 113 経鼻経管栄養を行っている利用者に対して、栄養剤を流す前に経鼻経管栄養チューブの確認をすると、固定テープがはずれて、鼻腔の入口付近でチューブが10 cm 抜けていた。</p> <p>このときの介護福祉士の対応として、適切なものを1つ選びなさい。</p> <p>1 抜けた部分を元に戻す。 2 チューブを鼻から抜く。 3 胃内に挿入されているかどうかを、気泡音で確認する。 4 そのまま注入を開始する。 5 注入は行わずに、看護職に状況を報告する。</p>	⑤

<p><総合問題> 総合問題 (総合問題1)</p>	<p>次の事例を読んで、問題 114 から問題 116 までについて答えなさい。</p> <p>[事 例]</p> <p>Jさん(80歳、男性、要介護2)は、2年前に脳梗塞(cerebral infarction)を起こして、左片麻痺<small>ひだりかたまひ</small>になった。Jさんは、自宅で妻(80歳)と過ごしたいと訪問介護(ホームヘルプサービス)を利用して、二人で暮らしていた。</p> <p>Jさんは、数か月前に肺炎(pneumonia)を起こして入院した。炎症症状は消失したが、MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)を保菌した状態で退院した。</p> <p>退院後のJさんは、なんとか立位がとれる状態である。排泄<small>はいせつ</small>は、ポータブルトイレを利用して、妻が介助している。尿意はあり、1日の尿の回数も正常である。しかし、日<small>た</small>が経つにつれて、妻には日に何回も行う立ち上がりや、ズボンや下着の上げ下ろしの介助は負担になり、時間がかかってJさんが失禁してしまうことも増えてきた。</p>	
	<p>問題 114 妻は、JさんがMRSAの保菌者であることを気にしていた。</p> <p>妻が日常生活で留意する点として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Jさんの食器は別にして洗浄する。 2 手洗いと手指の消毒を行う。 3 介助するときは、使い捨ての予防着を着用する。 4 Jさんの衣類は別にして洗濯する。 5 ポータブルトイレは、10%の次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒する。 	②
	<p>問題 115 Jさんに該当する排尿障害として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 溢流性尿失禁<small>いつりゅうせいじょうしつさん</small> 2 腹圧性尿失禁 3 反射性尿失禁 4 切迫性尿失禁 5 機能性尿失禁 	⑤

	<p>問題 116 妻の介護負担は増してきている。妻は自分も高齢なことから、介助ができなくなったときにどうすればいいの心配になってきた。通ったり、泊まれたり、自分の体調不良時にも自宅を訪問してくれるサービスを利用したいと考えている。</p> <p>妻の希望に沿ったサービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 通所介護(デイサービス) 2 短期入所療養介護 3 小規模多機能型居宅介護 4 地域密着型特定施設入居者生活介護 5 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 	③
(総合問題2)	<p>次の事例を読んで、問題 117 から問題 119 までについて答えなさい。</p> <p>[事例]</p> <p>Kさん(88歳、男性)は、妻(82歳)と二人暮らしであった。5年前にアルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type)と診断された。1年ほど前から、会話がかみ合わなくなった。離れて暮らす一人息子のこともわからなくなり、「会社に行く」と外出して行方不明になることがあった。そのため、自宅での介護が困難で、半年前に認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に入居した。入居時は表情が陰しく精神的に不安定で徘徊がたびたびみられた。しかし、事業所内で取り組んでいた回想法に参加すると、徘徊はみられなくなってきた。</p> <p>ある日の午後、「痛い、痛い」と繰り返しながら足を叩いて、床に座り込む様子が見られた。</p>	
	<p>問題 117 Kさんが痛みを訴えて床に座り込んだ時点で、介護福祉職がとる対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いつからどのように痛いのか、詳しく質問する。 2 全身の状態を観察する。 3 嘔気の有無を質問する。 4 叩いている部位に湿布を貼る。 5 ベッド上で安静にしよう。 	②

	<p>問題 118 Kさんが痛みを訴えてから数日後の入浴時に、Kさんの^{みぞけいよ}右頸部から背部にかけて^{ずいほう}帯状の水疱を伴う^{はっせきしん}発赤疹が確認された。病院を受診すると、^{たいじょうほうしん}帯状疱疹 (herpes zoster)と診断された。</p> <p>介護福祉職がKさんのからだの清潔を保つための方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 冷たい水で清拭をする。^{せいしき} 2 乾布清拭をする。^{かんふせいしき} 3 ぬるめのお湯でシャワー浴をする。 4 熱めのお湯で入浴をする。 5 アルコールで清拭をする。^{せいしき} 	③
	<p>問題 119 病院を受診した日の夜中にKさんが、「仕事に行かないと怒られる」と興奮した口調で部屋から出てきた。介護福祉職がKさんの不安な思いを受け止めると、入眠した。しかし、30分後に再び、「会社に行く」と興奮する様子が見られた。</p> <p>興奮しているKさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 会社は休みだと言う。 2 早く寝るようにと言う。 3 怒られることはないと言う。 4 仕事をしていた時の話をする。 5 息子の話をする。 	④

<p>(総合問題3)</p>	<p>次の事例を読んで、問題 120 から問題 122 までについて答えなさい。</p> <p>[事例]</p> <p>Lさん(25歳、男性、障害支援区分5)は、大学2年生の時、交通事故が原因で頸髄損傷(cervical cord injury)となった。現在は毎日、居宅介護を利用しながら、母親と生活している。</p> <p>Lさんは四肢麻痺のため自分で体を動かすことができずに、多くの時間をベッドで過ごしている。リクライニング式車いすに移乗するときは、移乗リフトを使用している。Lさんは、母親の腰痛が悪化していることを知っているので、母親に介助を頼むことを遠慮している。そのため、介護福祉職が来たときに、リクライニング式車いすに乗せてもらっている。Lさんは車いすで座位になると、たびたび起立性低血圧で気分が悪くなる。</p> <p>日中はマウススティックを使用して、パソコンで友人とメールのやり取りを楽しんでいる。最近パソコン教室に週1回は通いたいと考えて、「長時間の外出時の移動の介護をお願いしたいがどうしたらよいか」と介護福祉職に相談した。</p>	
	<p>問題 120 Lさんの現在の生活状況から、今後、発症する可能性が高いものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 てんかん(epilepsy) 2 仮面様顔貌 3 構音障害 4 安静時振戦 5 褥瘡 	⑤
	<p>問題 121 Lさんがリクライニング式車いすで起立性低血圧を起こしたときの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 背もたれを倒す。 2 頭部を冷やす。 3 体温を測る。 4 衣服を調節する。 5 ベッドへ移乗する。 	①

	<p>問題 122 介護福祉職は、Lさんがパソコン教室に通うことができるように、相談支援専門員にサービス等利用計画の変更を相談したいと考えている。</p> <p>Lさんが利用できるサービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 同行援護 2 行動援護 3 重度訪問介護 4 自立訓練事業 5 成年後見制度利用支援事業 	③
(総合問題4)	<p>次の事例を読んで、問題 123 から問題 125 までについて答えなさい。</p> <p>(事例)</p> <p>Mさん(19歳、男性)は、染色体の異常による疾患で知的障害がある。特別支援学校の卒業後、自立した生活を目指して、両親から離れて、共同生活援助(グループホーム)を利用している。日中は、一定期間(おおむね24か月を標準とする)必要な訓練を受けることのできる日中活動のサービスを利用して、生産活動の訓練、職場体験の機会の提供などを受けている。</p> <p>Mさんは、毎朝、このグループホームから駅まで歩いて、電車で日中活動の場所まで通っている。Mさんは、楽しそうに生き生きと訓練に励んでいる。</p>	
	<p>問題 123 Mさんの知的障害の起因疾患として、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 脊髄小脳変性症(spino cerebellar degeneration) 2 脳出血(cerebral hemorrhage) 3 筋萎縮性側索硬化症(amyotrophic lateral sclerosis: ALS) 4 ダウン症候群(Down's syndrome) 5 脊柱管狭窄症(spinal stenosis) 	④
	<p>問題 124 Mさんが利用している日中活動のサービスとして、正しいものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 就労移行支援 2 自立訓練(生活訓練) 3 就労継続支援A型(雇用型) 4 就労継続支援B型(非雇用型) 5 地域移行支援 	①

	<p>問題 125 ある朝、介護福祉士であるA世話人がMさんの部屋をのぞくと、グループホームを出る時間を過ぎていたが、まだ寝ていた。「今日には行かないの」と尋ねると、「日中活動がつまらないから行かない」と言いながら、布団をかぶってしまった。</p> <p>A世話人のMさんへの対応に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。</p> <ol style="list-style-type: none">1 両親に連絡して、日中活動に行くように話してもらおう。2 日中活動の楽しさについて話し合う。3 日中活動の重要性について話し合う。4 日中活動がつまらないと思う理由について話し合う。5 気分転換に映画を見に行くことを勧める。	④
--	--	---